

参考：M-GISの活用 最近の具体的な事例

事例：落石危険個所の把握時の課題

熊野建設事務所管内図

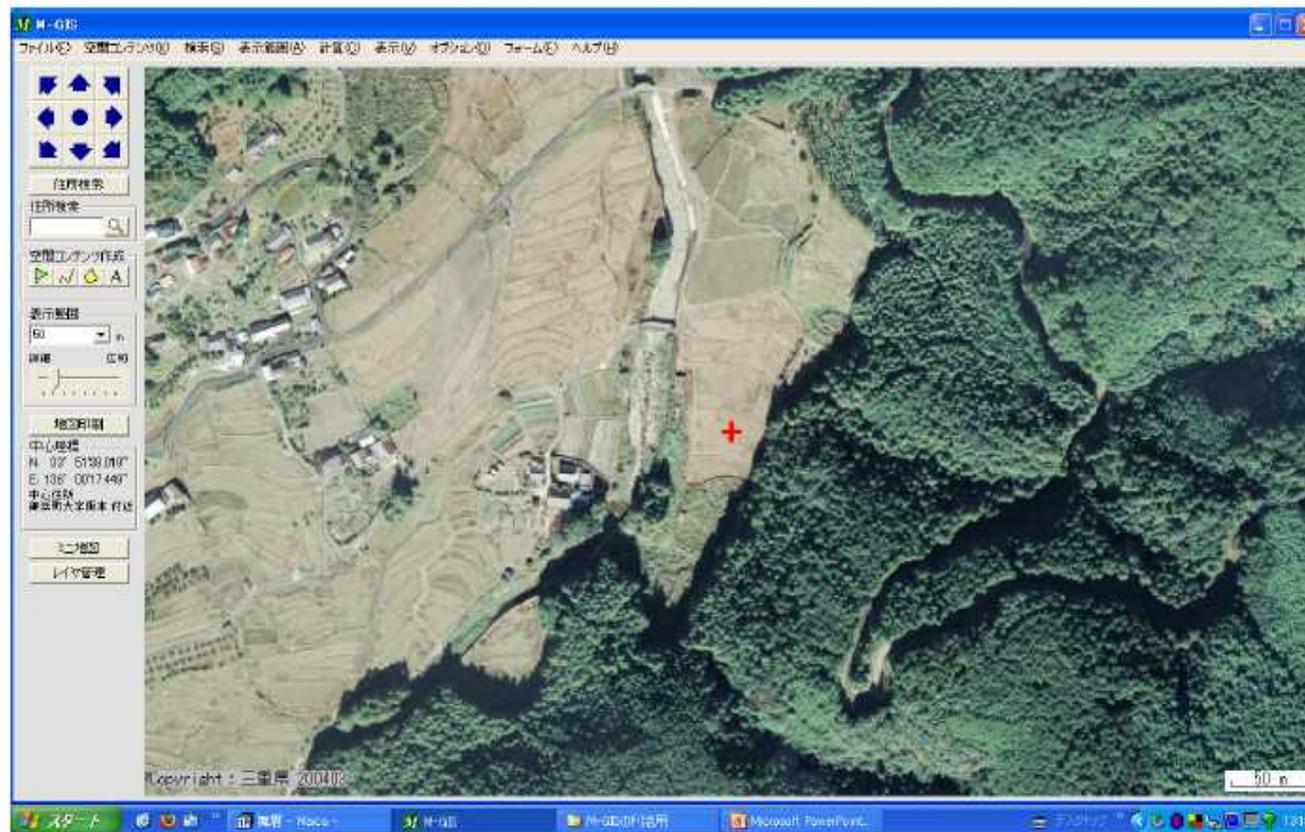
これまでの紙地図

- 記入誤差が多い
- 2次利用ができない
- 別途整理票が必要
- 劣化がある

ホントに?

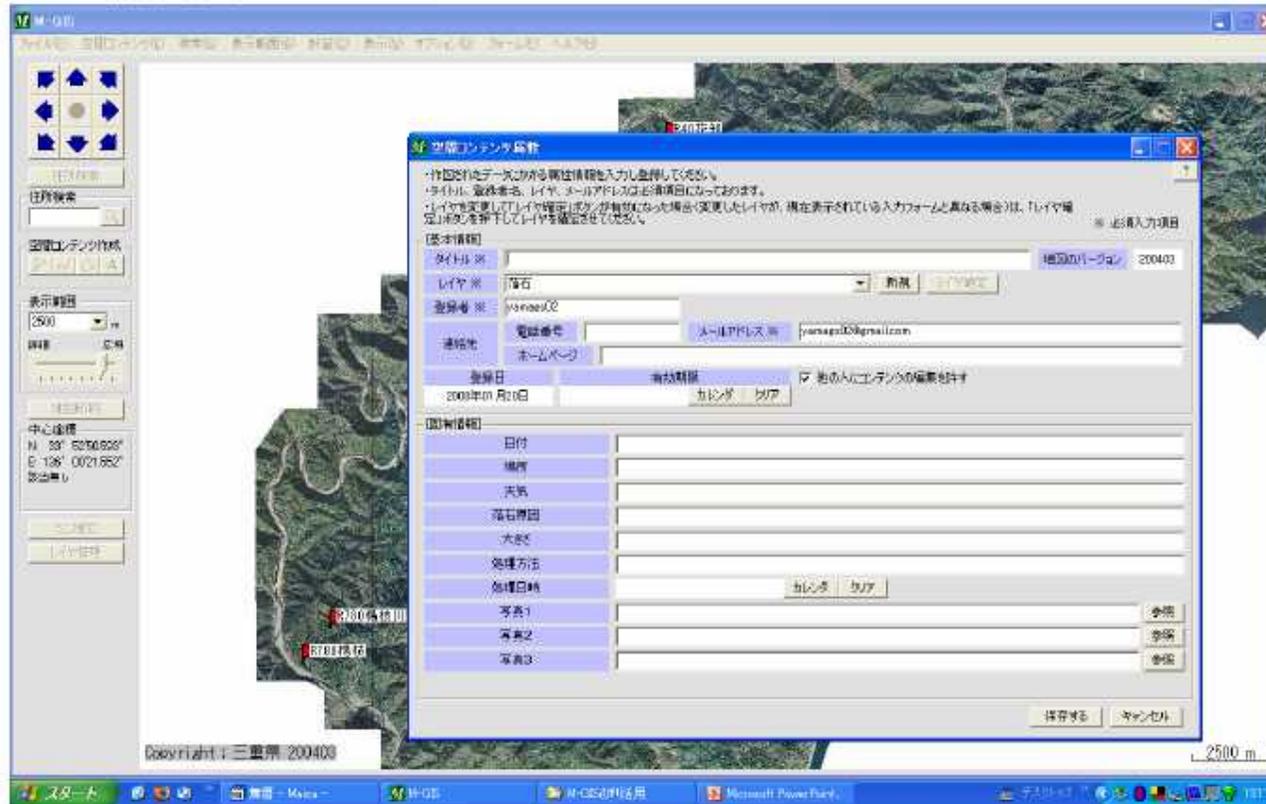
事例：M-GIS利用による記入誤差の軽減

拡大縮小が可能なおうえ、空中写真による確認が可能！！



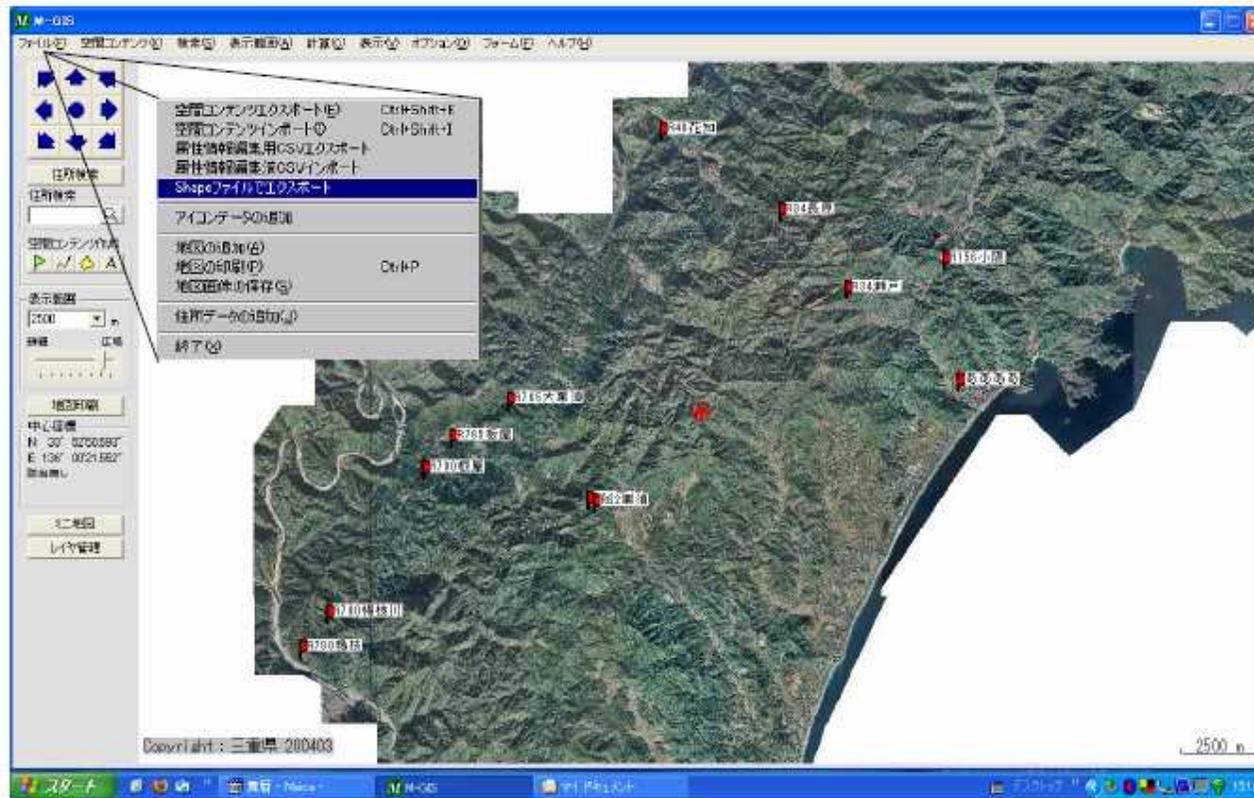
事例：M-GIS専用フォーム利用で、整理票作成の効率化

項目リストからの選択等、登録作業が軽減。すぐに台帳として使える！！

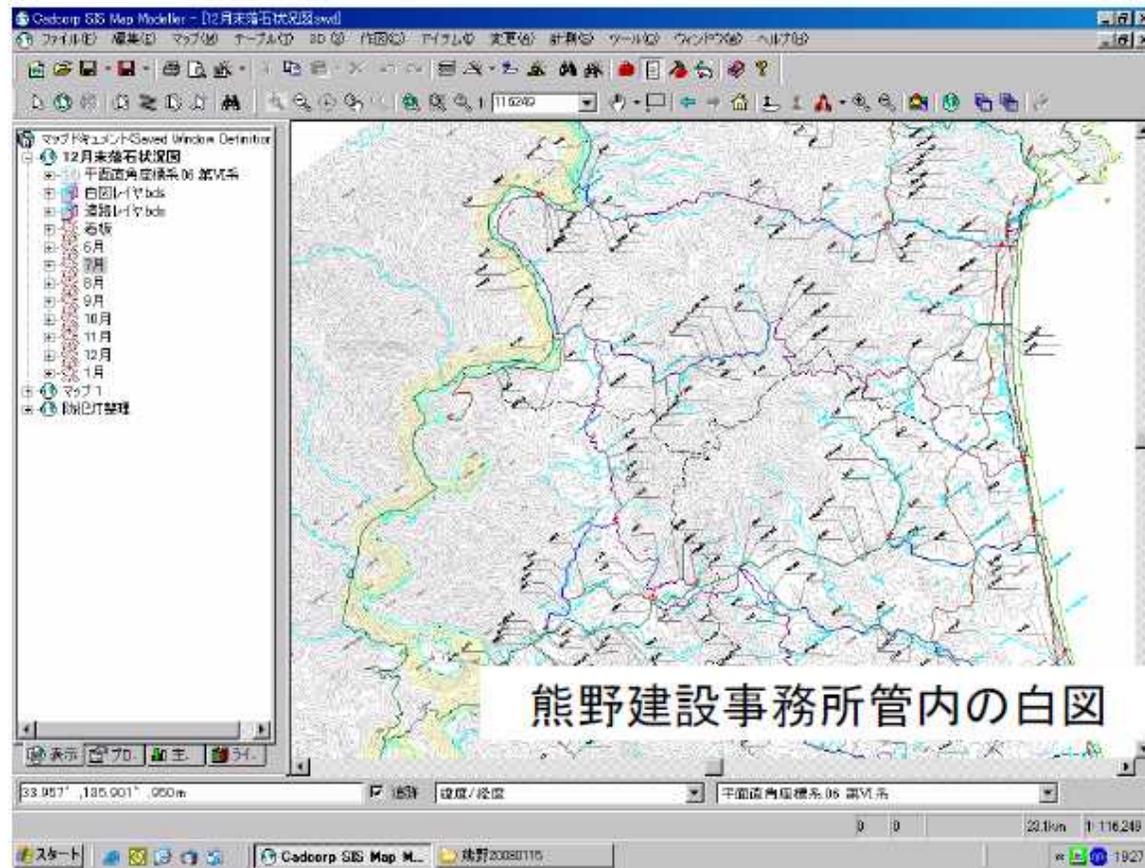


事例：M-GISデータを出カし2次利用へ

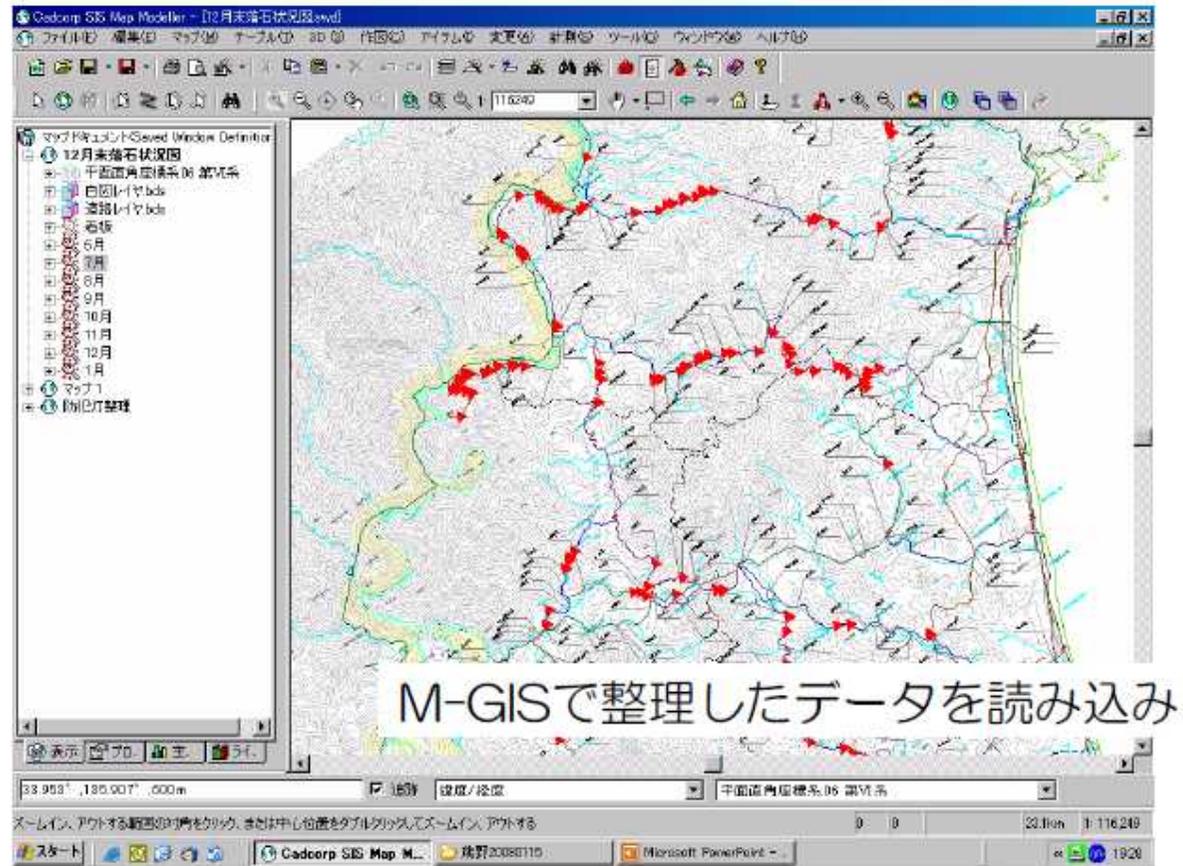
データをエクスポートし、市販GISによる2次利用が可能



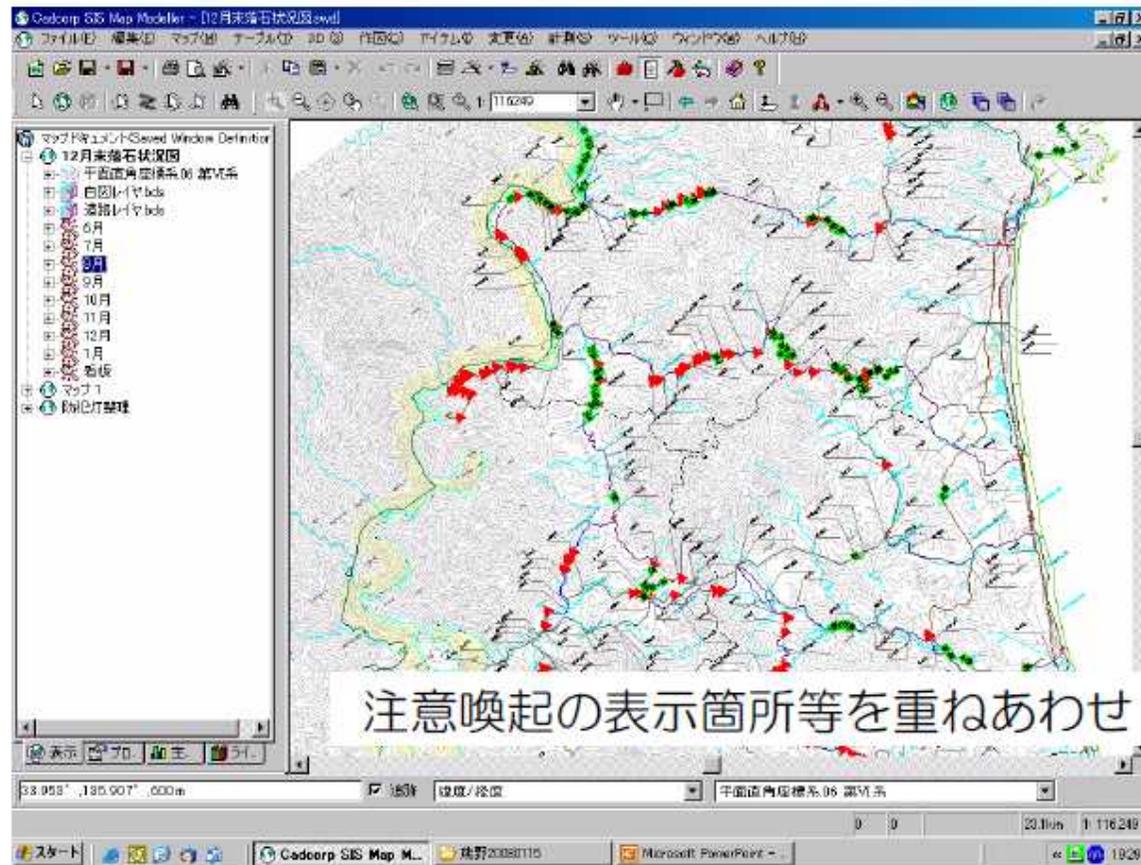
事例:M-GISデータを出力し2次利用へ



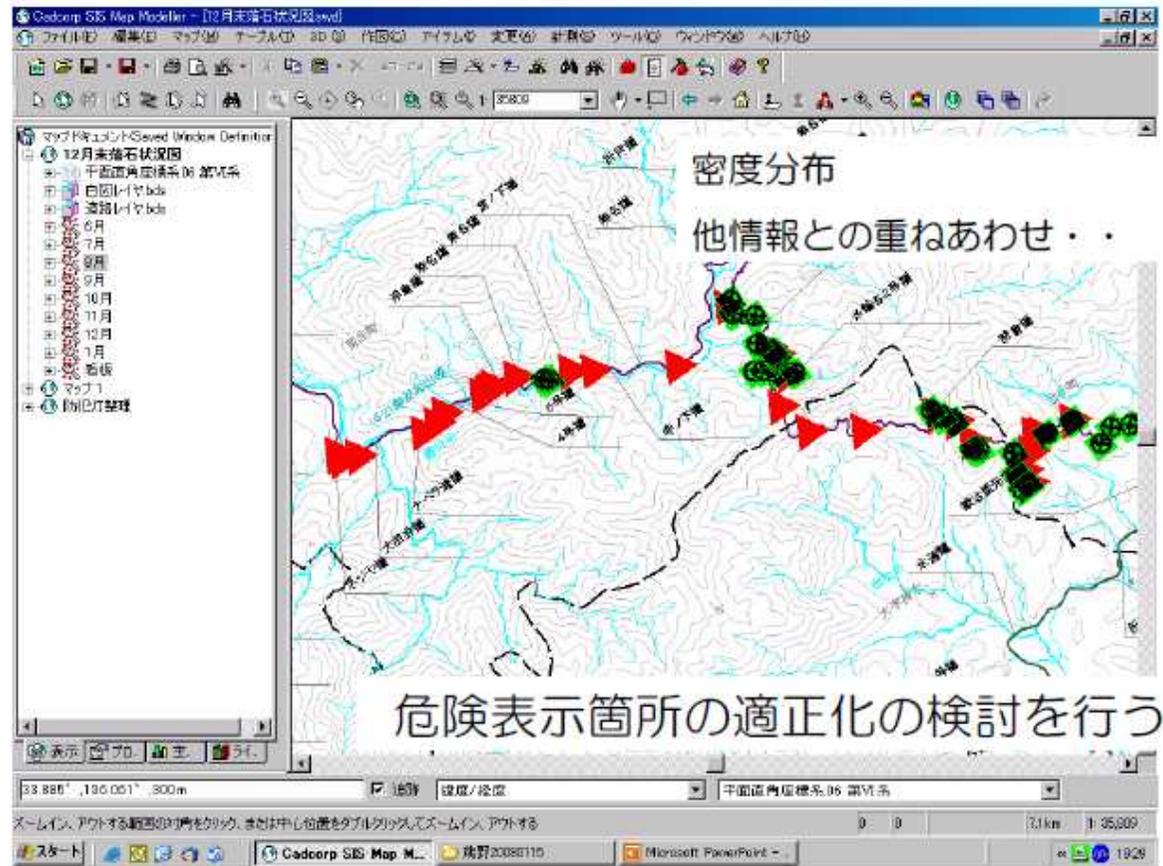
事例：M-GISデータを出力し2次利用へ



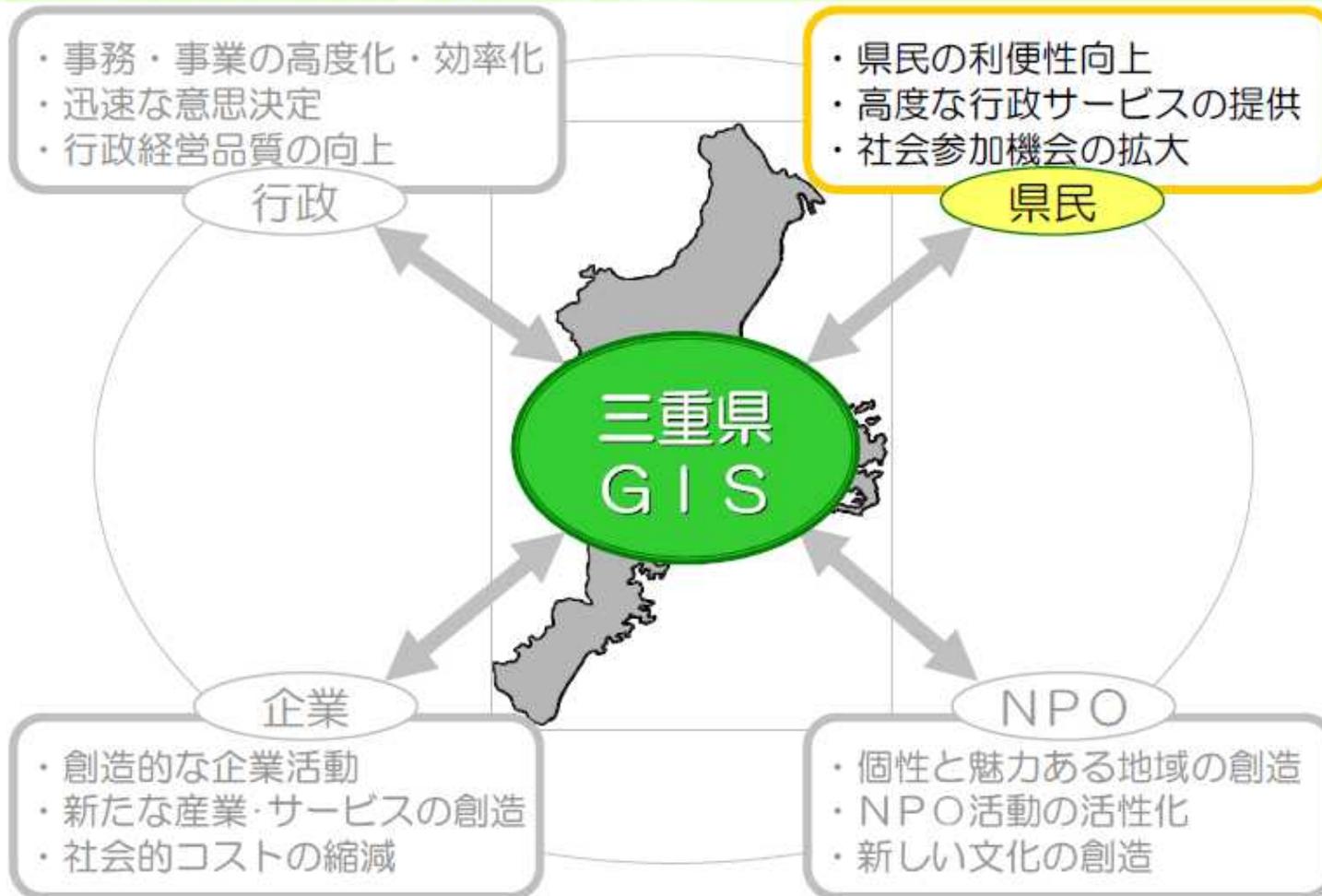
事例：M-GISデータを出カし2次利用へ



事例：M-GISデータを出カし2次利用へ



三重県GISの目的、方向性



M-GIS先行活用事例：通学路におけるヒヤリマップの作成

①拡大印刷したデジタル地図へ、子供が感じたヒヤリ箇所にメモを貼る。



③M-GISでヒヤリ箇所を登録、共有して、安心安全の通学路づくりに取り組んでいます。

②みんなのヒヤリ箇所を題材に意見発表



道が狭い

隣の幼稚園の送り迎えで車がたくさん寄る

道路側溝に蓋がされていないので怖い

公民館が近くにある人が多く集まる

事故を見て怖かった

朝、会社へ行く人の車が多い

歩行者用信号が無い

M-GIS先行活用事例：通学路におけるヒヤリマップの成果

事業前

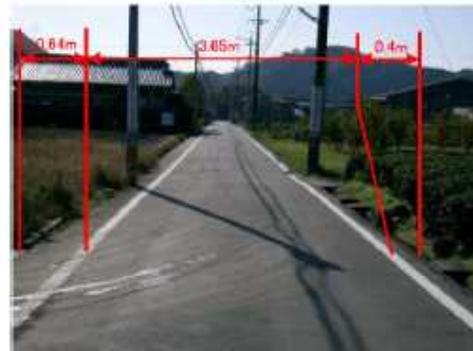
1号箇所 栗葉小学校前
写真方向 R165から横断を望む

整備前



2号箇所 久居西中学校～県道平生庄田線
写真方向 中学校から平生庄田線を望む

整備前



事業後

整備後

ポールの設置



注意喚起としての
外側線の表示



(参考) 教育教材としてのデジタル地図の利用風景



(参考) 教育教材としてのデジタル地図の利用風景

